

なんだか最近、妻の様子がおかしい ふらつき、物忘れ…私が知った妻の病気とは？

ここから
START

1

今日の夕飯、何にしましょうか。

うーん。そうだなあ…。

そうだ、煮魚なんて… あっ!!

お、おい! 大丈夫か。

ええ、ごめんなさい。大丈夫。最近どうも、転びやすくて…。

いやねえ…。歳のせいかしら。

最近、妻の様子がおかしい。

2

転びやすくなったという事もそうだが…。

以前より物忘れが多くなり、ぼーっとしている時間も増えた。

何より、あんなに豊かだった妻の表情が

目を追う事に変化に乏しくなっているように感じる。

これも全て妻の言うように…

歳のせいなのか…?

特発性正常圧水頭症…?

3

旦那さんが思われた通り、奥様は…

特発性正常圧水頭症の疑いがあります。

頭に髄液という液体がたまって、脳を圧迫し、外股・小刻みに歩いて、転びやすくなったり…

物忘れがはじまる、ぼーっとする、など認知症が出る病気です。

病院

安んじてください。特発性正常圧水頭症の症状は手術で良くなる可能性が十分にあります。

早めに病院に来てくれて、本当に良かった。

4

数ヶ月後！。

ーねえあなた。

あの頃…私の様子が変だっと思ってた時

んー?

歳のせいだと決めつけなかったのはどうして?

んー。まあ色々あるけど…

やっぱり…歩き方が気になったんだ。

歩き方?

なんていうか…違和感があったんだ。

へえ…。そういうのってわかるもの?

そりゃわかるさ。

いつだってこうして

並んで歩いてきたんだからね。

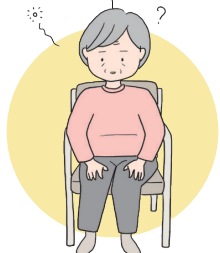
◀ 詳しくは裏面へ

最近、歩きにくそう、歩くのが遅くなった、数ヶ月前まで元気だったのに…

ご自身や、ご家族などにそう感じる方が身近にいたら、「特発性正常圧水頭症 (iNPH)」を疑ってみてください。
 iNPH (アイ・エヌ・ピー・エイチ) は何らかの原因で頭蓋内に脳脊髄液が溜まり、脳が圧迫されて、「歩行障害」・「認知症」・「尿失禁」などの症状が出る病気です。
 治療で症状が改善するため「改善できる認知症」として知られており、早期発見により「転倒予防できる」と注目が高まっています。

こんな症状はありませんか？

認知症



集中力がない・
物忘れがあるなど

歩行障害



よく転ぶ・
歩行が不安定など

尿失禁




トイレの
回数が増えたなど


開脚や小刻み、すり足には特に注目を！

3つの症状のうち、iNPHの最も特徴的な症状が「歩行障害」です。
 小股でよちよち歩く、少し足が開き気味で歩く、ひざが上がらずにすり足で歩くなどの歩き方や、ふらつく、よく転ぶといった症状は、認知症が現れる他の病気と区別するポイントにもなります。

iNPH




通常



気になる症状をセルフチェック！

1つでも が入ったらiNPHの可能性があるので、かかりつけ医、あるいは専門医 (脳神経外科・脳神経内科) を受診しましょう。

状態	
歩行障害	<input type="checkbox"/> ひざを上げづらい、小刻みに少しずつ歩く
	<input type="checkbox"/> 少しガニ股で不安定な歩き方になる
	<input type="checkbox"/> つまづきやすくなったり、不意に転んでしまうことがある
	<input type="checkbox"/> 歩く時に、第一歩が出なかったり、床に張り付いたような感覚がある
認知症	<input type="checkbox"/> 歩くことができない、または、立つと不安定である
	<input type="checkbox"/> 注意力、集中力を維持するのが難しい
	<input type="checkbox"/> 最近、物忘れが始まった
尿失禁	<input type="checkbox"/> 日ごろ習慣としていることや趣味などをしなくなった
	<input type="checkbox"/> 少し怒りっぽくなった
	<input type="checkbox"/> 最近、トイレが非常に近い
その他	<input type="checkbox"/> おしっこを我慢できる時間が非常に短くなった (特に夜間)
	<input type="checkbox"/> おしっこを漏らしてしまうことが多くなった
	<input type="checkbox"/> 表情が乏しくなった
	<input type="checkbox"/> ぼーっとしている
	<input type="checkbox"/> 声が小さくなった
	<input type="checkbox"/> 食事をとるのに時間がかかるようになった



症状を動画で確認




「iNPH」を見逃さないで！ 早期発見が重要です

森山記念病院 脳神経内科
澁谷 聡

「iNPH」は、脳脊髄液の流れを良くする治療によって症状の改善が期待できるため、「改善できる認知症」として知られています。また、症状が進み、転倒するようになる前に早期発見・治療できると、転倒予防にもつながります。iNPHは日本の高齢者人口の約1.1% (約37万人) の患者さんがいると言われており、身近な病気です。最近歩きにくくなった、物忘れが始まった、頻尿があると感じたら、老化だからと決めつけず、iNPHを疑ってみてください。

もしかしたら…
と思ったら

ご相談は

「高齢者の水頭症コールセンター」へ
 **0120-279-465**
 受付時間 平日8:00~20:00 つなぐ よろこび

詳しくは

「iNPH.jp」へ

INPH

セルフチェックや病院検索も

検索



Integra Japan (インテグラ ジャパン) 株式会社
 コッドマン スペシャルティ サージカル
 〒107-0052 東京都港区赤坂1-7-1 赤坂榎坂ビル9F 03-6809-0235 (代表)
 ©Integra Japan K.K. 2023 1782189-1